

本郷第三地区家庭防災の会主催 防災講演会が開催されました

1月12日(土)中野地域ケアプラザにて防災講演会が開催され、60余名の方の参加がありました。

任意団体「神奈川災害ボランティアステーション」代表で小菅ヶ谷在住の鈴木幸一さんに講演をお願いしました。

鈴木さんは東日本大震災の直後から被災地に入りボランティア活動をされ、またボーイスカウトの仲間の方とともに被災地で焼きたてのたい焼きを配る活動を1年以上にわたり続けていらっしゃいます。

この様な経験から、私たちの知らない現地の実態やこれからの備えなどについてお話いただきました。

3・11の震災から2年がたちます。私たちの記憶からも徐々に薄れていく中、報道されていないところで今もなお不自由な生活をされている方に思いを寄せる機会にもなりました。



平成25年 本郷第三地区社会福祉協議会総会 開催のお知らせ

日時：4月27日(土)午後1時～2時

場所：本郷小学校コミュニティハウス

議題：平成24年度事業報告・決算報告、平成25年度事業計画・予算、役員選任

第1回 本郷第三ふれあいスポーツまつり 開催のお知らせ

日時：5月26日(日)午前10時～午後2時30分(予定)

場所：本郷小学校校庭(雨天の場合は体育館)

お年寄りお子様にも参加しやすい競技の実施を考えています。

また、楽しいアトラクションや模擬店も計画しています。



編集後記

皆様のおかげで今年度は4回発行することができました。

お気づきの点がございましたら、ご意見・ご感想等をお寄せください。

編集委員：水越春彦 村田可代子 本間和男 片山栄一 鳥越和子 杉本須美子 佐藤喜久子

協力：栄区社会福祉協議会 中野地域ケアプラザ

連絡先：中野地域ケアプラザ (担当：富永 TEL 045-896-0711 FAX 045-896-0713)



本三みらい

発行者 本多輝男
◇本郷第三地区
社会福祉協議会
◇本郷第三地区
支えあいネットワーク

5つの分科会から年間の活動報告

～24年度 支えあいネットワーク全体会開かれる～

3月2日(土)午後1時半から中野地域ケアプラザにて、24年度支えあいネットワーク全体会が開催されました。本多ネットワーク代表、保坂連合会長、後藤福祉保健センター長、田中区社協事務局長のあいさつの後、分科会の5代表が今年度の活動を報告しました。

「訪問活動分科会」からは、洋光台北団地の高齢者見守り活動を視察したこと、「災害時分科会」からは、田園調布大学 村井教授を講師に迎え、『災害時に備え個人情報保護に関する研修会』を開催したこと、「広報分科会」からは、『本三みらい』の発行を4回に増やし、地区情報紙としての役目を担うことに力点を入れた編集をしていること、「ボランティア分科会」からは、『交流会』として、「ワールドカフェ」の手法で座談会を開催したこと、「子育て関連分科会」では、『子どもカレンダー』の作成と『昔あそびイベント』を開催し子どもたちに喜ばれたことなど、それぞれ報告がありました。



平成22年度の地区福祉計画の策定から2年目を迎え、それぞれの活動も着実な歩みをしていることが感じられました。

最後に、長瀬地区民児協会長と、澤出中野地域ケアプラザ所長の講評、伊達連合副会長の閉会の言葉で、参加者80余名、2時間の全体会が終了しました。



支えあいネットワーク ボランティア分科会

「ボランティア交流会」を開催しました!



2月9日(土)、中野地域ケアプラザで、24年度の「ボランティア交流会」を開催いたしました。今年は「ワールドカフェ」形式で『担い手不足、参加者のマンネリ化を打破したい』のテーマで意見交換会を実施しました。

ワールドカフェとは、カフェのようなりラックスした雰囲気でもオーナー役の進行のもと意見交換を行い、組替えをしながら会話を発展させていく手法です。

当日は、活発で積極的な意見交換ができました。

各町内会、自治会でいろいろな行事が催されました

●中野町内会「東京スカイツリー日帰り旅行」

12月16日(日)、バス2台、参加者90名の日帰り旅行で、東京スカイツリーに行きました。当日は快晴で12月としては暖かく穏やかな天気にも恵まれました。初めに浅草寺を参拝し、仲見世通りを散策。昼食後、東京スカイツリーに向かいました。人気スポットとあって、大勢の人が訪れていました。東京スカイツリーでの滞在時間は2時間でしたが350mの展望デッキからの眺望を楽しむことができました。その後、水上バスにて隅田川めぐりを楽しみました。



●ラーバン港南台自治会「新春子どもお楽しみ会」

1月6日(日)、華屋与兵衛港南台店で、小学生以下の子どもと保護者を対象にした、お楽しみ会を開催しました。小学生7名、幼児6名、大人7名が参加しました。昼食を食べた後は、ビンゴ大会やお菓子のつかみ取りなどで盛り上がり、子ども達は終始楽しそうでした。



初めての試みでしたが、子ども達だけではなく、保護者達の交流と親睦を深めることができました。

来年もこうした行事を企画する予定です。



●若竹町内会「防災訓練」

2月9日(土)、子ノ神日枝神社境内で防災訓練を実施しました。当日は70名の参加で、消火訓練、車イス体験、炊き出し訓練などを行い、ワイワイとにぎやかな中にも実りある訓練ができました。



●本郷富士見ヶ丘自治会「防災訓練・親睦会」

9月23日(日)、自治会館で、防災訓練・親睦会が開催されました。あいにくの激しい雨足で、避難訓練の場所を、急きょ左近公園から自治会館前に変更。参加者は185名。会員の協力で、楽しい会とすることができました。残念ながら予定していたミニスポーツは中止となりました。防災訓練は、栄消防署の担当官より消火器の操作方法等の講習を受け、煙を発生させて火災時における煙の流れや避難の方法を学びました。

続いて親睦会として、食事会を行いました。屋外テントのもとで炭火が燃え盛り、焼きそば、フランクフルトを焼き、おにぎりそして飲み物がふるまわれました。その後、ビンゴ大会ではお年寄りから小学生まで、会場内に「ビンゴ!」の歓声があがり、盛り沢山の景品で大いに盛り上がりました。



●若竹山手町会「親睦バス旅行」

11月4日(日)、晴天に恵まれ、総勢50名の参加者で恒例の日帰り親睦バス旅行を実施しました。

今回は、富士・御殿場方面で、ウイスキー工場『KIRIN ディスティラリー富士御殿場蒸留所』見学、例祭本祭が行われていた『富士山本宮浅間大社』参拝、寿司・焼肉食べ放題バイクに、新たな観光名所として注目されている『新東名高速駿河湾沼津サービスエリア』にも立ち寄りしました。



ウイスキー工場の試飲が朝一番だったこともあり、終始ほろ酔い加減で、一日楽しく過ごすことができました。



活動団体紹介 No.6

配食グループ「こだま」

配食グループ「こだま」は、中野地域ケアプラザを拠点に高齢者の配食サービスを行っているグループで、今年10月で15周年を迎えます。

活動は、毎月第1～第4木曜日にケアプラザの多目的ホールで、調理ボランティアによって弁当が作られ、それを配達ボランティアが昼食に間に合うように利用者宅へ届けています。家庭料理がそのままお弁当として食べられるということで、特に高齢の利用者にはたいへん喜ばれています。

最近、ボランティアの新規希望者が少なく、人手不足が顕著になってきていますので、意欲のある方の参加をお待ちしています。

